

第27回日本エイズ学会学術集会

WB法HIV抗体確認検査数陽性数 によるHIV診断動向把握の検討

2013. 11. 22.

中瀬克己：岡山市保健所、山岸拓也、中島一敏、多田有希：国立感染症研究所感染症疫学センター、尾本由美子：豊島区保健所、神谷信行、灘岡陽子：東京都健康安全センター、川畑拓也：大阪府立公衆衛生研究所、白井千香：神戸市保健所、山内昭則、高橋裕明：三重県保健環境研究所、堀成美：国立国際医療研究センター国際感染症センター、持田嘉之：株式会社エスアールエル、中谷友樹：立命館大学文学部、大西真：国立感染症研究所細菌第一部

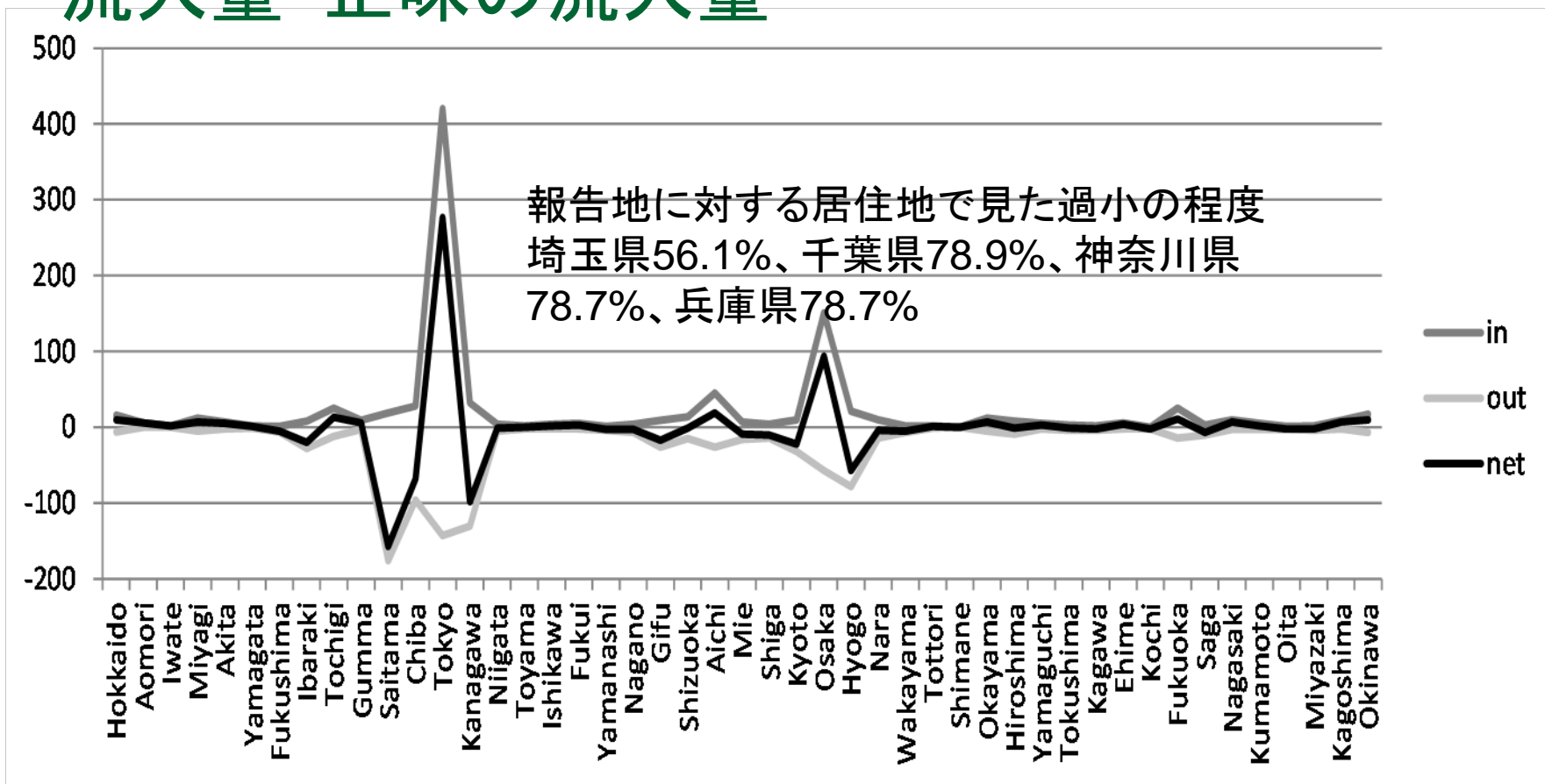
背景

我が国では症例サーベイランス以外がほとんど利用されていない

HIV感染症のサーベイランス

- 症例サーベイランス
診断患者の動向
- 血清サーベイランス
検査結果の動向
- 行動サーベイランス
リスク行動の動向

自治体ごとの動向が分りにくい 都道府県別にみたHIV感染症患者の流出量・ 流入量・正味の流入量

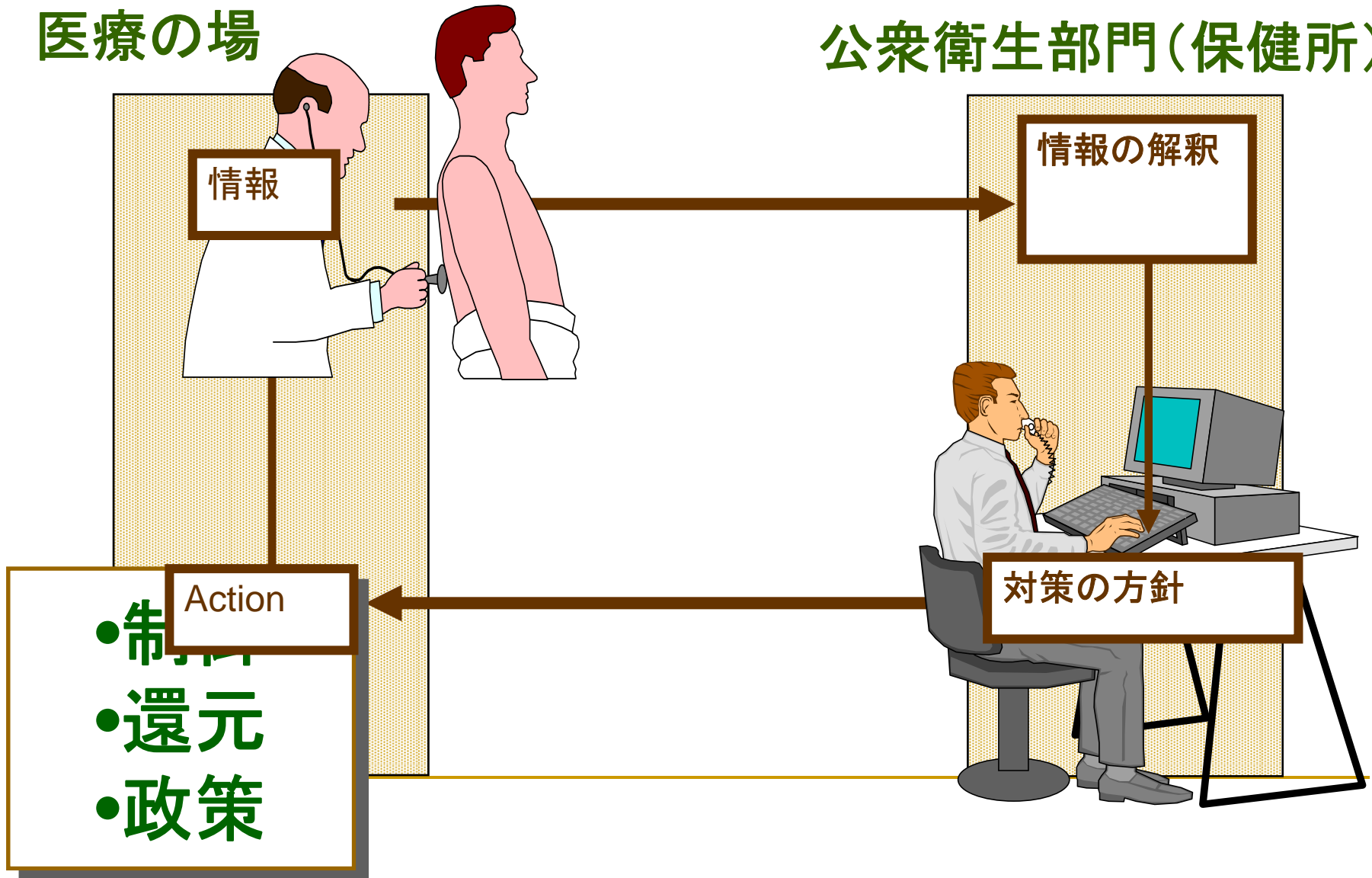


平成24年度「自然災害時を含めた感染症サーベイランスの強化・向上に関する研究」中谷より
感染症発生動向調査資料(2006年第13週～2012年第45週)に登録されている、日本国籍居
住する都道府県の情報が得られたのHIV感染者およびAIDS患者 n=7184

対策に活かされてこそ意義がある Surveillance for Action

医療の場

公衆衛生部門(保健所)



目的

- WB法によるHIV抗体検査は通常HIV感染の診断目的で用いられる。このため、基本的に一人の感染者には1回の陽性結果と考えられ、陽性数はHIV感染症診断動向の指標となる可能性があり、その意義を検討した。

ア HIV感染症の診断 (無症候期)

(ア) HIVの抗体スクリーニング検査法(酵素抗体法(ELISA)、粒子凝集法(PA)、免疫クロマトグラフィー法(IC)等)の結果が陽性であって、以下のいずれかが陽性の場合にHIV感染症と診断する。

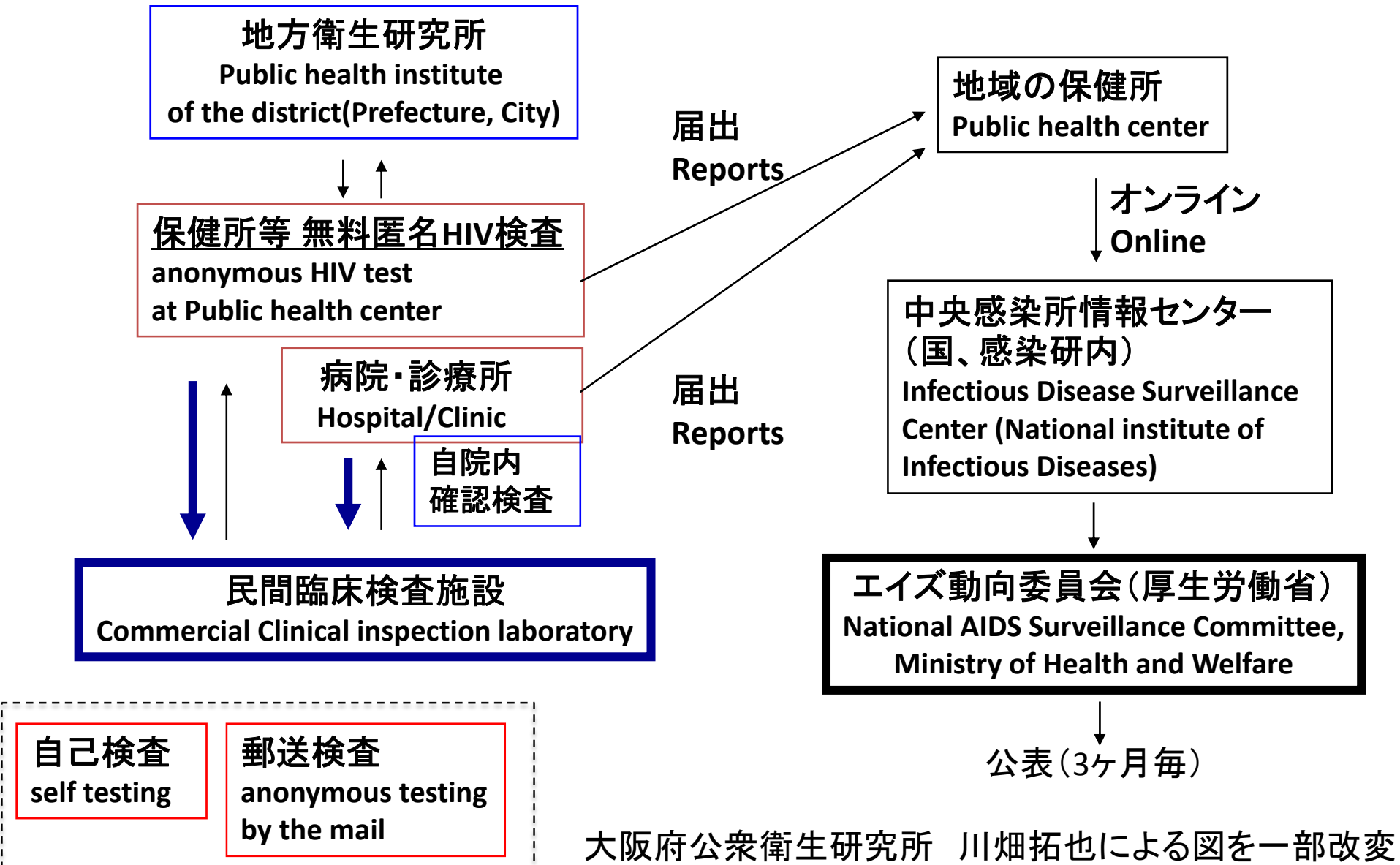
- 1 抗体確認検査(Western Blot 法、蛍光抗体法(IFA)等)
- 2 HIV抗原検査、ウイルス分離及び核酸診断法(PCR等)等の病原体に関する検査(以下「HIV病原検査」という。)

方法

- 大規模検査受託会社と試薬メーカーで構成するウイルス検査に関する連絡会（ウイルス検査技術連絡会）に2011年1月から12月（検体提出時）に自施設で実施したWB法によるHIV抗体検査の集計値の提供を依頼した。
- 内容に個人情報に含まれず、各社内で提供に当たった倫理等検討が行われた結果、3社から提供を受けた。
- 感染症発生動向調査（エイズ動向年報）による2011年の届け出数（報告地別＝受理保健所所在県）と比較した。
- 結果の解釈に当たって共同研究者および自治体の地方感染症情報センター担当者等から聞き取った。

日本のHIV検査・サーベイランス体制

The HIV Testing and the Surveillance System in Japan



結果

- 結果検査数は~~8629~~ 5066 (男~~2144~~ 2651 女~~1500~~ 1915 不明~~4985~~ 500) 件
- 陽性数は~~2148~~ 1185 (男~~824~~ 1032 女~~79~~ 32 不明~~1245~~ 70) 件
- 2011年の感染症発生動向調査報告数1529(HIV+AIDS)のおよそ~~1.4倍~~ 78%であった
- 47都道府県の内、今回得られた陽性数~~2125~~ 1181 (~~8489~~ 5051 件中)が発生動向報告の~~2倍以上であより~~ 多かったのが~~14~~ 11自治体で、関東地方東京、大阪都市圏等で多かった。

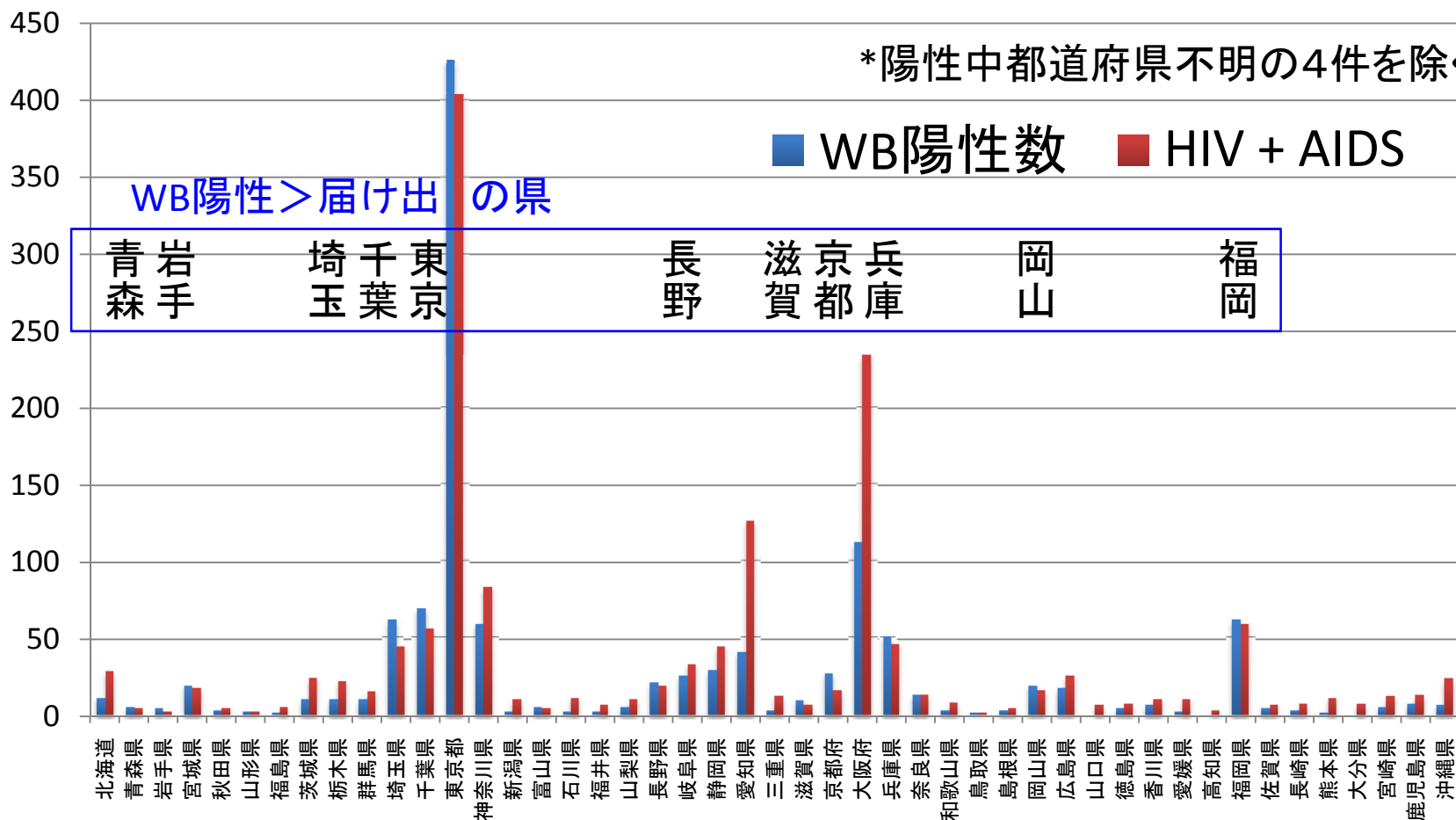
検査委託会社におけるHIV抗体WB陽性数と届け出数 都道府県別

2011年 WB陽性n=1181* 届け出n=1529

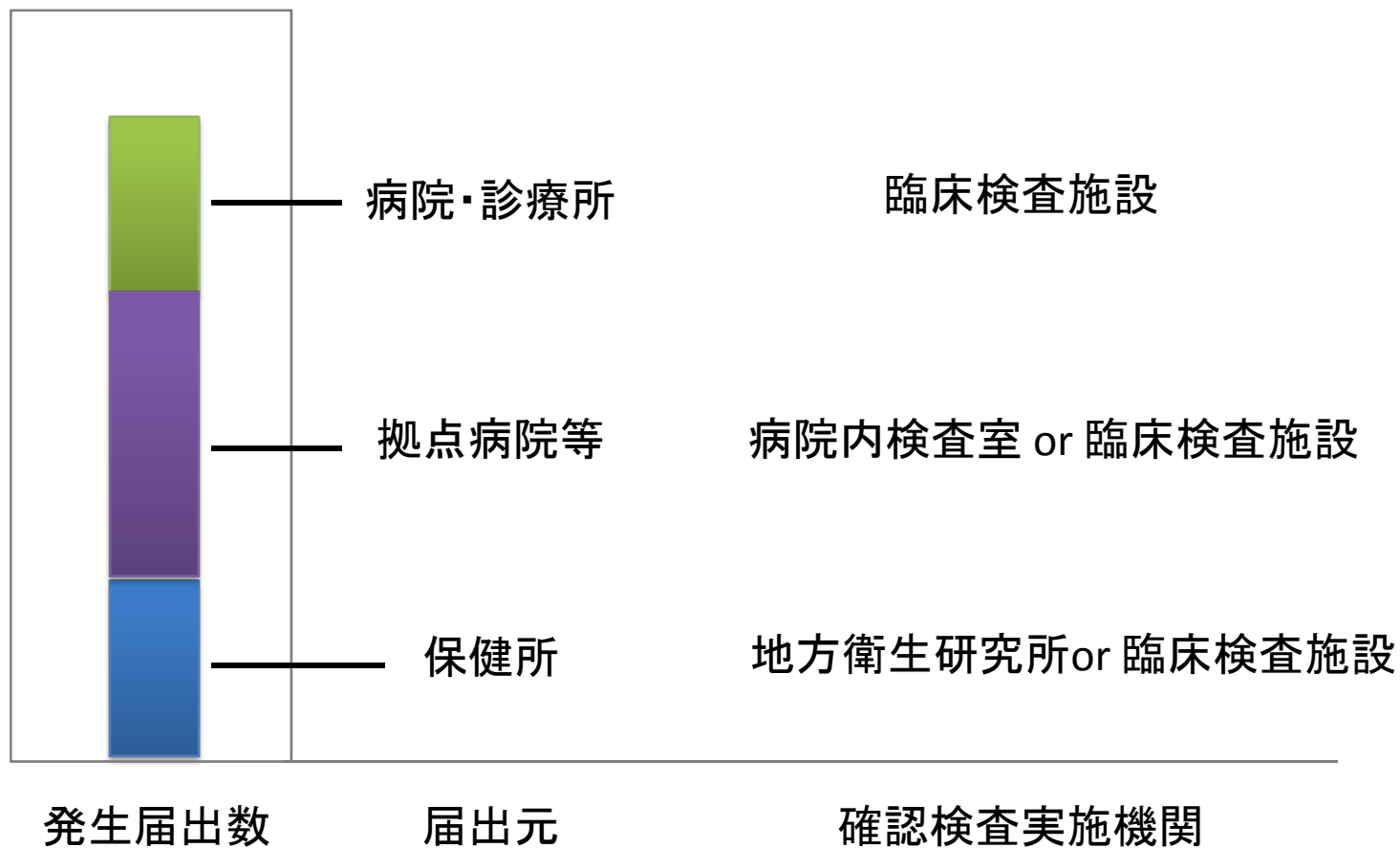
*陽性中都道府県不明の4件を除く

■ WB陽性数 ■ HIV + AIDS

WB陽性 > 届け出 の県



HIV感染症発生届出元と確認検査実施機関



エイズ診療拠点病院の担当医からの聞き取り(岡山県)

2011年 WB抗体陽性数19、届け出数HIV9,AIDS7

- 診断医と紹介先(拠点病院等)での2回実施(医師により方針が異なる)
- 学術目的(WB法のバンド出現推移の検証等)での複数回実施

等の可能性が指摘された



陽性件数が少ない地域では、このような複数回検査の影響が大きくなることが考えられる。

A県担当者からの意見

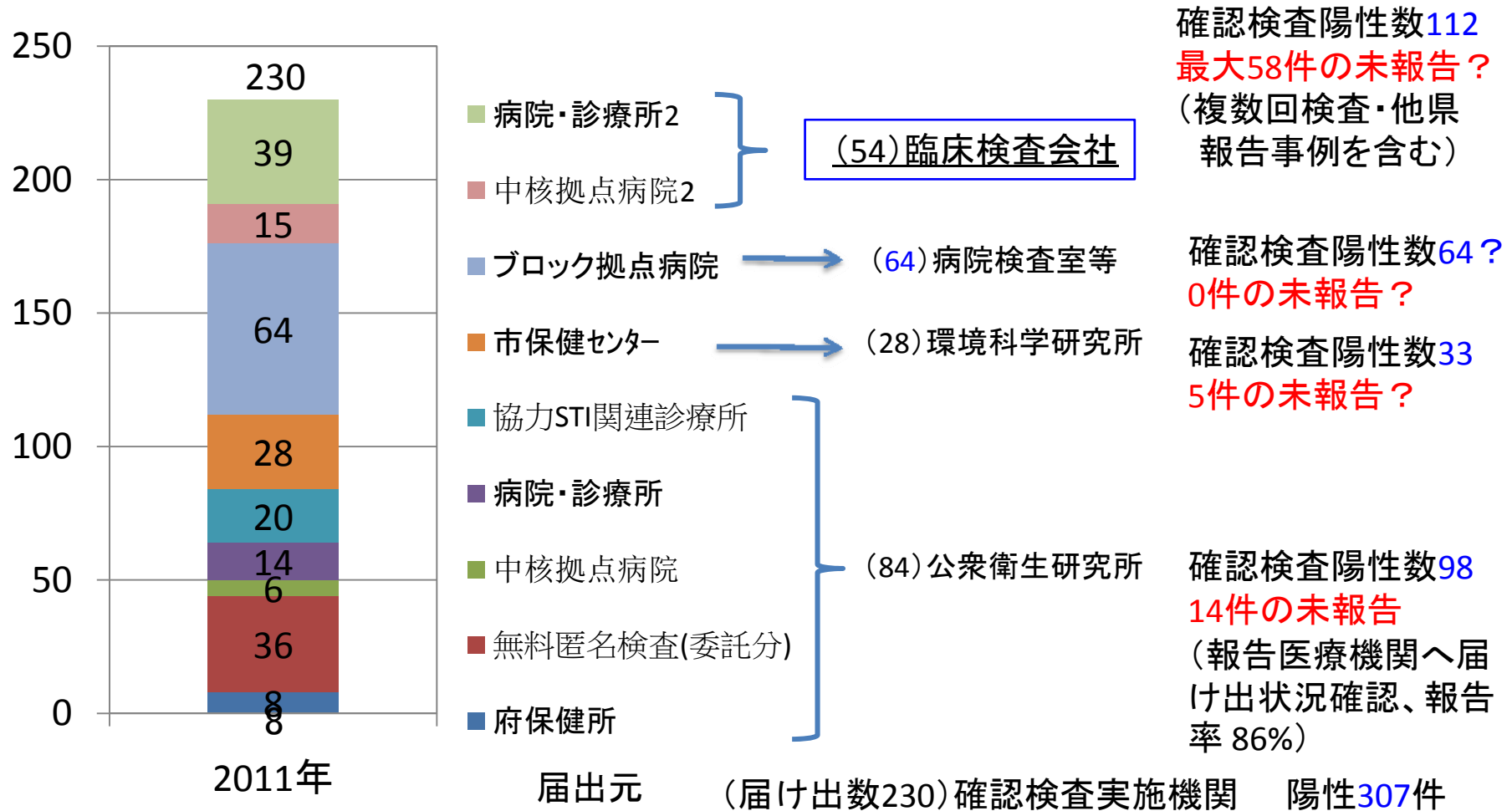
WB抗体陽性4件、県衛研で4件。届け出数7件

- 検査された方の中には県外在住（届け出が自県保健所なら自県に区分）の方が含まれていた。逆に県外の医療機関で検査された方も多いかも。
- 保健所の検査で陽性の場合、保健所と紹介先の病院で届出が重複（報告の増）している可能性がある（届出が保健所からの紹介者なのか特定できない事もある）



- 拠点病院等が参加する検討会に使用し、相互の課題等の確認に。

大阪府内のHIV/AIDS発生報告における 届出元医療機関の内訳と報告数



2011年の実際の陽性判明数は、 $230 + 58 + 5 + 14 = 307$ 件だった? (報告率75%?)

結論

- 検査受託会社より提供されたWB法でのHIV抗体確認検査陽性数は同時期の感染症発生動向調査報告数より多くの78%であり、~~14~~ 11都道府県で2倍以上であ報告数より多かった。
- 感染者の未報告、同一人への複数回検査、検査地と所在地のずれなど、自治体ごとに地域の状況を踏まえた解釈が必要であると考えられた。
- 本研究は平成24年度厚生労働科学研究費補助金「自然災害時を含めた感染症サーベイランスの強化・向上に関する研究」(主任研究者:谷口清州)の補助を得て行った。

お願い

- 診断された医師へ
7日以内の病院所在地を管轄する保健所への
届け出をお願いします。
- 自治体のサーベイランス担当の方へ
自治体ごとの発生動向の把握と医療担当者との
共有をお願いします。
- 性感染症サーベイランス
に関する研究班

検索 性感染症 情報

The screenshot displays the homepage of the 'Sexually Transmitted Infection Information Site' (std-shc.net). The header includes the site title in Japanese and English, along with a search bar and a language selector. The main content area is divided into several sections:

- std-shc.net**: A sidebar menu with links to 'Sexually Transmitted Infection Basic Knowledge', 'Body Check - Question Corner', 'Sexually Transmitted Infection Diagnosis and Treatment Guidelines', 'Activities in the Okazaki Prefecture', 'Activities related to HIV/AIDS', 'Okazaki HIV/AIDS Network', 'Okazaki STD Research Association', 'A2 (AIDS Activists)', 'Okazaki SRH Research Association', 'Symptoms and Explanation of Sexually Transmitted Infections', 'Current Status and Explanation of HIV/AIDS', 'Artificial Contraception', 'Research Materials', 'Information from the Medical Association', 'Okazaki Health Center', and 'Internal Link'.
- What's New**: A section titled 'Okazaki STD Research Association' announcing the upload of 'STD Survey Results Materials (1st to 57th)' on 1/13/04. It also mentions 'Specialized Reports and Materials' for 'Sexually Transmitted Infection Active Surveillance Guidelines (Draft)' and '2014 Okazaki Prefecture Research Grant (Newly Developed Infection Control Research - HIV/AIDS Research Project)'.
- CONTACT**: A section with contact information for the Okazaki Health Center, including phone numbers (090-0814, 090-803-111) and email (info@std-shc.net).
- Site Navigation**: A section titled 'Research Materials' mentioning 'Research Materials for the Okazaki Prefecture Research Grant' and 'Research Materials for the Okazaki Prefecture Research Grant'.
- Footer**: A section titled 'PDF Files' with a link to 'PDF Files' and a note about the Adobe Reader plugin.